

コミュニティ・暮らし新聞

発行所 藤枝
中学校区 協
学校運 営局
議事 務局

藤枝大祭り



コロナ禍で延期になつてきた藤枝大祭りが10月6日(金)〜8日(日)の3日間開催されました。多くの藤枝中学校区の小中学生も参加し町中に活気があふれました。日本遺産の構成文化財・藤枝市無形民俗文化財に指定されている伝統文化に、多くの小中学生が参加することは伝統文化の継承と今後の町作りには大きな力となるはずです。コロナ禍で人々の繋がりが薄くなつてしまつた私たちのコミュニティを老若男女が知恵と実践を通して乗り越え、より豊かな町作りにつなげていくヒントを、実践という形で示唆してくれた3日間でした。家庭で学び、学校で学び、地域で学ぶ生涯学習のサイクルに繋がるはずです。

参加した中学生の感想

大祭りに参加した中学生から多くの感想を頂きました。その中から、いくつかご紹介いたします。

- ・多くの人が関わっていることを知り、驚いた。3日間疲れたけど、地域での協調性を感じられた。
- ・地域全体が一体となつて成功へ向けて努力していることが感じられ、地区の家々では飲み物やお菓子などを提供してくれる家もあり、祭りには参加していない人でも、参加している人の応援をしているんだなと思つた。

- ・たくさんの方が協力して伝統的なお祭りを作り上げているのを見て、藤枝の良さを改めて感じた。
- ・どの地区も特徴や伝統があり、私たちが次も参加したり、つないでいったりすることが大切だと思つた。

蹴球都市藤枝

藤枝市はサッカーの盛んな町として全国に認知され、今では蹴球都市藤枝を表明できるまでになりました。1924年に旧制志太中の初代校長がサッカーを校技と定めたことや、市内の学校が全国大会で活躍したことなどが蹴球都市となった大きな要因ではありますが、その最大の原動力となったのは市民の方々のサッカーに對

コラム

する熱い情熱だと感じます。また、全国的にはサッカーが盛んでない時代から藤枝東高校のグラウンドには多くの市民が観戦に訪れていました。また、中学校では、昼休みにグラウンドで元気にサッカーを楽しむ多くの児童生徒の光景が日常でした。サッカー大好き人間の集まつた町だったので。

- ・同じ地区にこんな人がいるんだって知らない人が多くてビックリした。今まで関わりがなかった人とも仲良くなれた。みんなで盛り上げて一緒に楽しむことが楽しいなと思つた。
- ・他の地区の友達に会えて嬉しかった。青年団の人とか、いろんな人が関わつていて凄いなと思つた。
- ・先輩たちや友達との絆や、地域の人との交流が深まつたと感じた。
- ・この地区に住んで良かったと思えた。

体育月間10月

藤枝中学校体育祭

10月19日には藤枝中学校の体育祭が開催されました。コロナ禍で応援に駆けつけることが出来なかつた多くの保護者や地域の方々が訪れ、生徒が中心となつて進める伝統の体育祭が盛大に行われました。



藤枝中央小学校運動会

10月21日には藤枝中央小学校で運動会が開催されました。児童と教職員が一緒になつて楽しむ姿が印象的でした。観戦に駆けつけた多くの保護者や地域の方々が写真やビデオを撮影し、大切な瞬間を記録に残そうとしていました。

